

第1号様式（第7条関係）

## 環境マネジメントシステム導入報告書

|   |  |  |
|---|--|--|
| ( 宛 先 ) 京 都 市 長                                 |  | 平成 27年 6月 19日                                      |
| 報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）<br>京都市南区吉祥院石原上川原町1-2 |  | 報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）<br>京都生活協同組合<br>専務理事 大島 芳和 |
| 京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。                 |  |  |
| 環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称                   | KESステップ2SR   |  |
| 適 用 範 囲   | 洛北支部他9支部、コープ下鴨他17店舗、福祉事業部、クオレ案内センター、本部事務所  |  |
| 導 入 年 月 日                                       | 2014年 10月 1日   |  |
| 認 証 番 号   | KES2SR-0007  |  |
| 基 本 方 針   | <p>(1) 地球温暖化防止対策として、CO2排出削減のためにエネルギー使用量削減と再生可能エネルギーの活用に取り組みます。</p> <p>(2) 環境に配慮した商品の取り扱いと普及をすすめます。</p> <p>(3) 廃棄物の発生抑制、再資源化をすすめます。</p> <p>(4) 資源や資材の有効活用をすすめるとともに、環境に配慮した資材の購入をすすめます。</p>  |  |
| 環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）          | <p>CO2排出総量を2020年までに、05年対比で15%削減します14年度は13年度比2%（△234t）の削減を目指します。</p> <p>環境配慮商品の具体的な普及に取り組みます。</p> <p>食品リサイクル率を維持します（46%）。</p> <p>リサイクルに取り組み、回収総量を維持します。</p> <p>お買い物袋持参率について94%以上を維持します。</p> |  |
| 目標を達成するための取組の内容                                 | <p>省エネルギー（CO2削減）のとりくみ<br/>コープいわくらのリニューアル、コープきぬがさ建替えによる機器更新、LED導入。<br/>既存施設については、（株）ファイナルゲートによる省エネチューニングサービスの継続。</p>  |  |
| 目標を達成するための取組の進捗状況                               | <p>省エネルギー（CO2削減）のとりくみ<br/>リニューアル店舗で、電気使用量85%～90%の推移。<br/>支部は、統合による削減、店舗でも既存店ではほぼ前年維持となっている。</p>  |  |
| 目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価                     | <p>店舗のリニューアル、建替えについては、ほぼ想定していた削減数値となっており問題なし。<br/>既存店舗についても前年比98.4%で推移しており、省エネチューニングによる効果が表れている。</p>   |  |
| 事業活動に係る法令の遵守の状況                                 | <p>関連法規の遵守状況について、上部団体（日本生協連）からの情報をもとに確認を行なっている。各事業所での順守状況については、年1回確認を行っている。これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。</p>   |  |
| 環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容                         | <p>ISO9001に準拠した業務マネジメントシステムの稼働に伴い、10年度より業務マネジメントシステムへ文書類の統合を行った。文書類については年1回見直しを行うこととしている。</p>  |  |

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。